

令和6年6月契約締結分

No.	事業実施課所	契約に係る業務名	契約締結年月日	契約の相手方の名称及び所在地	契約金額 (円) 〔消費税額及び地方消費税の額を含む。〕	随意契約の理由	地方自治法施行令第167条の2第1項中の該当号	備考
1	土木部 河川課	吉井川水系中小河川洪水浸水想定区域図作成業務(その1)	令和6年6月17日	パシフィックコンサルタンツ(株)岡山事務所 岡山市北区柳町1-1-1	19,822,000	当該河川は、令和3年度に国の支援を受けて想定最大規模降雨(L2)による洪水浸水想定区域図を作成しており、本業務は、業務内容の大部分が令和3年度業務と重複するものである。 左記業者は、当該河川の令和3年度業務を実施した業者であることから現地に精通しており、本業務に必要な浸水解析等の一部検討項目を活用することで工期を短縮できるとともに、想定最大規模降雨(L2)とも整合がとれた区域図が作成できる唯一の業者であることから、随意契約するものである。	第2号	
2	土木部 河川課	高梁川水系小田川河道計画検討業務	令和6年6月28日	復建調査設計(株)岡山支社 岡山市北区東島田町1-3-5	4,917,000	左記業者は、(一)小田川の近隣箇所において、堤防漏水解析や護岸詳細設計を実施した実績を有し、また現在進めている河川環境整備関係業務を河川管理部門と協議を進めながら実施しており、(一)小田川の河川整備計画や現地に精通していることから、本業務を実施できる唯一の業者である。	第2号	
3	備前県民局 農林水産事業部 農地農村整備第二課	農村地域防災減災事業(農道防災対策)児島湾第1地区 設計積算業務	令和6年6月4日	岡山県土地改良事業団体連合会 岡山市北区内山下1-3-7	6,435,000	本業務は土地改良事業に係る建設工事の入札のための予定価格を算定するものであり、公正・中立な競争入札の機会を確保するために守秘義務の徹底を図ることが求められる。県の積算システムはシステムも含めた情報の守秘義務があり、一般コンサルタントにはその利用を認めていないが、当該法人はその利用を認められている唯一の団体であることから、競争入札に適さないため。	第2号	
4	備中県民局工務第二課	単県 河川工事(実勢価格調査業務)実勢単価調査	令和6年6月11日	(一財)建設物価調査会中国支部 広島県広島市中区幟町13-11	1,232,000	本業務は、建設工事の入札のための予定価格の算定にあたり、単価表・物価資料に掲載が無い資材単価の実勢価格を調査するものである。上記業者は物価資料を出版しており、資材単価の実勢価格調査において全国的に長年の実績と豊富な経験がある。 また、守秘義務を保持し公正な立場で本業務を確実に履行することが求められ、一般のコンサルタント業者では本業務を履行することが出来ないため。	第2号	
5	備中県民局 井笠地域工務課第一班	令和6年度主要地方道笠岡井原線電線共同溝工事等	令和6年6月28日	エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株) 西日本技術本部 中国事業部 広島県広島市南区宇品神田3-12-11	53,236,348	本契約相手方業者とは令和3年1月18日付け「電線共同溝の施工に伴う資産の譲渡及び譲渡設備を活用した電線共同溝工事に関する協定」を締結している。本工事の施工箇所は既設の埋設電線管路の近接箇所であり、電線管理者において供用中のケーブルの安全を確保するとともに、設備事故等緊急時にネットワーク構成を踏まえた迅速な対応が出来る体制が必要となることから、責任を持って作業ができる者は当該電線管理者しかいないため。	第2号	
6	備中県民局 農林水産事業部 井笠地域農地農村整備室	水利施設等整備事業(基幹水利施設保全型)北川第1地区 設計積算業務	令和6年5月30日	岡山県土地改良事業団体連合会 岡山市北区内山下1-3-7	8,195,000	本業務は、土地改良事業に係る建設工事の入札のための予定価格を算定するものであり、公正・中立な競争入札の機会を確保するために、守秘義務の徹底を図ることが求められる。 県の積算システムは、システムも含めた情報の守秘義務があり、一般コンサルタントにはその利用を認めていないが、当該法人は県と同一の積算システムの利用を認められている唯一の団体である。また、現在までに県、市町村等から土地改良事業の積算業務を受託し、これを誠実に履行した実績があることから、守秘義務を保持し公正な立場で本業務を確実に履行できる唯一の団体である。	第2号	
7	勝英地域農地農村整備室	久賀ダム 諸量データ伝送機能構築業務	令和6年6月19日	パナソニック コネクト(株) 現場ソリューションカンパニー 西日本社 大阪府大阪市淀川区宮原4-5-41	7,700,000	本ダムの現行システムは、上記の者が開発し、以降、保守・改良を行っている。本業務は現行システムを運用しながら実施するため、運用に支障を生じさせず、かつ、瑕疵担保責任の範囲を明確にして行う必要があり、同社以外が実施することは困難であるから。 また、通信制御装置や観測機器など多岐にわたって連携している機器に障害が発生した場合、迅速に復旧する技術及び知識を有する必要があるから。	第2号	
8	企業局 工業用水道事務所	亀島41号線 地歴調査業務	令和6年6月17日	日本エクスラン工業(株) 環境エンジニアリング事業部 岡山市東区金岡東町3-3-1	2,860,000	本業務は、企業地内における地歴調査を実施するものである。本調査は、企業地の過去の土地利用状況について、関係企業の協力を得て行うという特殊事情を有している。当該業者は、当地域における調査実績が豊富であり、本調査に関連する地歴情報を把握しているなど、現地の状況を熟知していることから、円滑かつ効率的に履行できる唯一の業者であるため。	第2号	